

社会福祉施設における切れ・こすれ災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	9～10	園内の厨房にて、給食用のほうれん草を包丁で切っている際に、左手の親指先を誤って切ってしまった。	41～29	10
1	11～12	老健施設内の駐車場を小型除雪機で除雪中、雪の状態が水分を含んでいた為、除雪機の雪排出口が詰まり、排雪ロータリーのスイッチを切り、ロータリーが惰性がついて回っていることを失念し、シャーベット状の円錐形の雪を右手で取り除いた時に右手がロータリーの羽根に当たり、グサと感じ、右手の指が折れたような感じが有り、軍手の上から血が滲むような負傷をしてしまった。	73～299	100
1	9～10	給食室の電動型フードスライサーでキャベツを切っている時、フードスライサーの先端にキャベツが詰まってしまい、詰まったキャベツを取り除く為のレバー（一度破損した為、業者により修理してあった）を上げようとし、破損させてしまい、右手で押し込んだ際に中指先端を回転している刃で負傷した。	50～49	30
2	13～14	調理室のシンクにおいて、食器の洗浄作業を行っていた際、洗浄の泡に紛れてシンクの中で割れた食器があったことに気付かず作業をしていたため、シンクの中で触れた際に右手小指の付け根を約2cmほど切傷した。即時病院を受診し縫合処置を受けたのち帰園し、調理以外の雑務に就き、就業時間まで勤務した。しかし病院から1週間ほど調理業務に携わらないように言われたため、翌日より休業したものである。	41～49	30
2	11～12	調理室においてキャベツの千切りをしていた。誤って包丁で左示指第2指骨と第3指骨の間を切ってしまった。	39～	30

				49
2	11~12	調理室で冷凍里芋を包丁で切っている時、まだ里芋の解凍が少ししかされていない状態で、切ろうとしたため、里芋が滑ってしまい、バランスが崩れ、包丁で左手薬指腹部分を削ぎ落としてしまった。	41	~ 49
2	8~9	野菜の納品後、検収室で白菜の芯を削ごうとした時手が滑りペティナイフで左示指末節を切った。	44	—
3	10~11	厨房内下処理室で大根を切っていたとき、誤って左手親指を切ってしまった。	32	~ 299
3	14~15	厨房にて、生ゴミ入れ（ポリバケツ）の中に生ゴミ処理のため手を入れ、生ゴミを押し込んだ時、左手薬指に激痛がはしり、傷口が開き出血した。生ゴミ入れの中に包丁を落としていたことに気づかず、怪我をしたものである。	48	~ 99
4	10~ 11	厨房内で、冷菜を盛り付けようと食器棚から器をとり出そうとカゴを斜めにし、器をとり出すときに食器棚の上部レールに手があたり右手中指を切った。扉の開閉動作によりレールが摩耗し、鋭くなっていた。	50	~ 29
4	10~ 11	事業所の厨房にて、給食の準備をしている時、人参を切った際に左手小指を包丁で切ってしまう。すぐ止血を行うが、左手小指第2関節部分を4針縫う怪我となった。	35	~ 29
4	11~ 12	施設の台所で入居者の食事を調理中、大根を縦に切っていた時に誤って右手の薬指の手のひら側を包丁で切ってしまった。（被災労働者は左きき）	62	~ 29
6	10~ 11	調理室内で昼食の調理中、包丁で右手指先を5mmほど切り落としてしまった。（左利き）	51	~ 29
6	16~ 17	お客様宅にて活動中、手で玉ねぎを持って、スライサーで食材を切っていた際、右手第三指の先端を切ってしまった。	54	~ 299

6	11~ 12	障害福祉サービス事業（共同生活援助）の施設で、清掃支援業務のため居室を訪れ、蓋が開いた状態の様式トイレを清掃中、便座を拭いて蓋を倒し、便座の後ろ部分を拭こうとした時、陶器製のタンクの下部が割れていて、右手中指を切創した。	73	1~ 9
6	11~ 12	支援員2人と子供1人の3人で鬼ごっこをしていた。支援員1人は校舎側へ逃げ、被災労働者である支援員は体育館側へ逃げた。鬼であった子供が、被災労働者である支援員を追いかけてきたため、体育館前にあるサッカーゴールとネット（2m×2m）の間をすり抜けて逃げようと思い、ネットに左示指1本を引っ掛けて回転し、ネットとサッカーゴールの間をすり抜けたところ、左示指第一関節が切断され、子供が切断された指を拾ったことで切断に気付いた。	59	1~ 9
6	8~9	特別養護老人ホームの厨房において、昼食の準備で玉葱の皮を剥いていて、包丁の刃が滑って左手の親指と人差し指の間を切り、出血がひどかった。	20	50~ 99
6	14~ 15	工場内で棒状の豚肉をフードスライサーで角切りしていた時、豚肉が出て来るところから豚肉を取り出そうと左手を入れた際に、フードスライサーの刃に左手中指の先が当たり同部を負傷したものである。	25	10~ 29
7	9~10	給食調理のため、野菜を包丁で切っていたところ、勢い余って左手人差し指を負傷した。	37	10~ 29
7	10~11	厨房において、じゃがいもを包丁にてカット中、左手小指と接触し、切傷。	63	30~ 49
7	10~11	施設内食堂にて、利用者レクリエーションで使用する竹の枝を切っていたところ、右手に持っていたのこぎりが滑り、左手親指付け根を切傷したものの。	49	30~ 49
7	11~12	下処理室で野菜の下処理中、ブロッコリーの茎を落として茹でやすくするために半分切り目を入れる際、まな板の上で切り目を入れていたが、最後の1個だけ左手に持ったまま誤って深く包丁をさし込み、左手の小指を不注意で切ってしまった。	52	100~ 299

7	16~17	厨房内で夕食の用意をしていた時、お粥をブレンダーにかけ、ブレンダーのスイッチを切ったと思い引き上げたが、不注意によりスイッチを切っておらず、左手でブレンダーをさわり左手第一関節人差し指の先を切創した。	68	50 ~ 99
7	17~ 18	夕食の調理作業終了後、排水溝の清掃中排水溝を跨ごうとするが見誤って落下（高さ40cm）する。その際排水溝内の突起物に右足スネ部分が引っ掛けてしまい裂傷する。	27	50 ~ 99
7	11~ 12	当社営業所デイサービス施設厨房にて昼食調理中、食器等を洗っていた際にブレンダーを洗浄中に誤って、ブレンダーの電源スイッチをONにしてしまい、回転する刃で左人差し指と中指を負傷した。	57	10 ~ 29
7	7~8	昼食の下準備中の際、ほうれん草を切っていたとき、包丁で左人指の側面を斜めに切った。	40	50 ~ 99
7	9~ 10	当苑中庭で、丸鋸を付けたグラインダーを左手に、右手に木の枝を持ち、植木を切る作業中に、グラインダーの振動で刃が右手親指に当たり負傷した。	68	100 ~ 299
7	16~ 17	運営する介護施設の入居者居室にて、入居者の介護時に、痰吸引作業のため、入居者（男性、71歳、水頭症）の口を開けて、左第2指を口腔内に入れていた。入居者が抵抗し、被災者の指を噛み、左第2指の先端部分に咬創を負ったものである。	49	50 ~ 99
9	10~ 11	職場の厨房で、包丁を食洗機のカゴに入れようとした時に、誤って包丁を左手に落としてしまい、その際、左母指に包丁が深く刺さり、左母指伸筋腱を損傷した。	53	50 ~ 99
9	10~ 11	利用者様居室において掃除中、洗面所で果物ナイフを洗っている際、汚れがこびりついていたので力を入れて取ろうとした時に誤って人差し指を切ってしまったことによる。	48	1~ 9
9	12~ 13	業務終了後、帰宅時、施設内の駐輪場にて自転車を出そうとしたとき、隣の自転車のスタンドに左足を引っかけてしまい裂傷した。	20	100 ~ 299

10	9~ 10	昼食の下準備のため、調理台にて大根の切断作業を行っていた。その際誤って右手に持っていた包丁で自分の左手（大根を押さえていた）中指第2関節付近を2cm程切ってしまった。	54	50 ~ 99
10	9~ 10	給食室の作業台で、包丁とまな板を使い、ちゃんぽんラーメンの具に入れる白菜を切っていて、誤って左手人差し指を切ってしまった。	59	10 ~ 29
10	12~ 13	利用者を自宅に送りに行き、玄関ドアを開けたところ、飼い犬が飛び出してきて左足をかまれた。逃げたときに転倒して右足を骨折した。	41	30 ~ 49
11	10~ 11	厨房作業場で電動ネギカッターでネギカット中、ネギの挿入口に左手第3指を規定よりも奥に入れ過ぎ、中指先端を斜めに約1cm程切断する。	46	30 ~ 49
11	11~ 12	施設の厨房にて食材のロースハムを包丁で切る為、ハムの入っていたビニール袋を開けようと思い左手で袋を持って包丁で袋の左から右へ切った時に、誤って人差し指の先を切り落としてしまった。切った後血が止まらなかったため、当施設の看護師に応急処置をしてもらった。日曜日なので病院が休みである事と人員が少ない事もあり、そのまま仕事を続けた。	46	50 ~ 99
12	15~16	厨房にて、夕食の調理の際、調理用使い捨てゴム（ニトリル）手袋を付け、まな板の上で食材のピーマンを切っている時、作業を早く終わらせようと半分に切ったピーマンを重ねて左手で押さえ、右手に包丁を持ち切っていたが、食材の水分が残っていた為、左手が滑り包丁で左手親指第一関節部分（手の甲側）を3.0cm弱切り出血した。	42	1~ 9
12	11~12	施設厨房内で切り込み作業中、南瓜を切っているとき、包丁で左手人差し指を切ってしまった。	45	30 ~ 49

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html